

「オレンジリボンたすきリレーin 下関 2023」実施要綱

1 趣 旨

「オレンジリボン」は、児童虐待防止の象徴です。2004年栃木県小山市で、幼い二人の兄弟が虐待により、その尊い命を失うという、悲しい事件を契機として始まりました。

しかし、残念ながら全国の児童相談所が受けた児童虐待相談対応件数は年々増え続け、令和4年度では、219,170件(速報値)となりました。

下関市では、毎年11月の児童虐待防止推進月間に全国各地で実施されているイベントと協同し、多くの団体・個人の皆様のご協力を得て「たすきリレー」を開催してまいりました。今年度4月に創設された「こども家庭庁」が「児童虐待防止推進月間」を「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」と改め、オレンジリボンを前面に打ち出したことに合わせて、私どもの活動も「オレンジリボンたすきリレーin 下関 2023」として広く市民に虐待防止を訴えて参ります。

2 主催 オレンジリボンたすきリレーin 下関実行委員会

3 協賛

山口県児童家庭支援センター協議会 下関市小児科医会 下関産婦人科医会 (株)サントー
かねはら小児科 藤野産婦人科医院 ひこしまこどもクリニック 古田建設株式会社
コカ・コーラウエストベンディング株式会社 中部少年学院後援会

4 後援

こども家庭庁 山口県 下関市 下関市議会 下関市教育委員会 下関市社会福祉協議会
下関市連合自治会 下関市連合婦人会 下関市民生児童委員協議会 下関市PTA連合会
下関市保育連盟 下関市医師会 下関市小児科医会 下関産婦人科医会 下関市子ども会連合会
下関交通指導員会 下関市手をつなぐ育成会 下関レクリエーション指導者協議会 内日福祉会
J:COM 下関 チャイルドラインしものせき 下関大平学園 中部少年学院

5 開催日時 令和5年10月29日(日) 10:00~14:00

6 開催場所 下関市市民広場(市役所前芝生広場)

7 来賓

下関市長、下関市議会議長、下関市教育委員会教育長、他協賛団体の代表者

8 内 容

◎ オレンジリボンたすきリレーin 下関

海響館、カモンワープ等を回るコース(1周約1.5km)をリレー形式にて関係機関の方々に啓発して歩いて頂きます。会場には、オリジナルキャラクターの着ぐるみ「オレンジリボンマン」や山口県PR本部長「ちよるる」も登場して会場を盛り上げます。

① ステージイベント

team T.D.の子どもたちによるポップホップダンス、下関ブラス・オーケストラによる子ども向け曲目の演奏、大道芸人による大道芸の演技など、たすきリレーの間に会場を盛り上げていただきます。

②オレンジマルシェ

各種のキッチンカーを配置し、会場内にて飲食をしながらイベントを楽しんでいただきます。また、地元の特産品などの販売コーナーを設けPRします。

③ちびっこ広場

山口県PR本部長「ちよるる」のふわふわドームをメインに据え、子どもたちの集客に一役買ってもらいます。他にも大学生による「チャレンジゲームコーナー」やヨーヨー釣り、人形すくい、綿菓子、ポップコーンを無料で提供し、来場した子どもたちに喜んでいただきます。

④児童虐待防止街頭啓発活動

啓発チラシやマスク等のグッズを袋詰めし、下関市内の主任児童委員さんに会場やすきりレーコースで配布していただき児童虐待防止を訴えてもらいます。

◎ オレンジアピール 10月29日～11月30日

期間中、オレンジ色の服(Tシャツ)やマスクなどを身につけてオレンジをアピールして貰う。
また、オレンジリボンマグネットを実行委員等々の公用車・私用車に張り付けて頂き、啓発して頂く。
※この事業の趣旨にご賛同いただける方のご参加、ご協力の申込みを受け付けております。

◎オレンジイルミネーション 11月1日～11月8日

期間中、はい！からっと横丁の観覧車をオレンジ色に点灯させて、オレンジリボンをアピールする。

9 《お申込及びお問合せ先》

事務局：なかべこども家庭支援センター「紙風船」

〒751-0847 下関市古屋町1丁目2-56

Tel. 083-250-8721 Fax 083-250-8731 E-mail : info@nakabe-kamifuusen.org

担当者：三輪、安本